

□事業内検査済標章の申込 (令和4年用)

以下5点、用紙をご提出ください。

- ①標章等購入申込書「様式2-1」
- ②特定(定期)自主検査等有資格者リスト「様式2-2」
- ③資格証(写)・・・裏もある場合は両面、2～3枚綴りのものはすべての写し。
※クレーン用標章購入の場合は、クレーン定期自主検査者資格証の写しも提出してください。
- ④特定自主検査対象保有機械一覧表「様式2-3」・・・クレーン部分の型式・番号も記入。
解体用のアタッチメントは、「様式2-4」解体用アタッチメントの保有機械一覧表に記載、ベースマシンとアタッチメントが判別できるようにしてください。
- ⑤前年実施の記録表(写)・・・標章購入対象機械分。

1枚目:表題部ページ(-01)のみ。

(保有機械一覧表に記載の順に重ねて添付)

※新車の場合は保証書にある「次回検査日」の書面コピー、中古車で記録表が無い場合は、機械全体と機種機番が記載された銘板の写真2枚を添付してください。

※不整地運搬車で前々年実施の場合は、前々年の記録表を提出してください。

※保有台数が15台を超える場合:保有台数分が記入されている検査台帳(写)と無作為に抽出した10台分の記録表(写)(1枚目(-01)のみ)の提出で結構です。
検査台帳がない場合は全台数分の記録表を提出してください。

注:検査台帳は検査者名の記入があるもの。

書類不足のないようご確認のうえ、お申込みください。

- ・申込書等に記載されている《注記》をご確認のうえ、記入申込みください。
- ・年間の必要数をまとめて申込み下さい。社印、代表社印又は責任者印ともに捺印の原紙を送付。
- ・〈後日、追加で標章を購入する場合〉上記のうち①,④,⑤の3点を提出してください。
 - ④特定自主検査対象保有機械一覧表:追加で標章を購入する機械が分かるように、一覧表の番号に○等を付記してご提出ください。
 - ⑤前年実施の記録表:追加で標章を購入する機械の記録表のみ、提出してください。(年初回申込時に提出済みの場合でも、再度のご提出をお願いいたします。)
- ①④⑤以外にも場合により、③検査資格証の提出を依頼する場合がございます。

<送付先>

公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会 新潟県支部

〒950-0961

新潟市中央区東出来島11番16号

TEL 025-285-4699

FAX 025-285-4685

公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会
新潟県 支部長 殿

令和 年 月 日

(申込者) 〒 TEL FAX
所在地

令和 4 年
初回・追加
(いずれか該当する方に○)

(フリガナ)
会社名 社
(フリガナ)
代表者職、氏名 印
又は責任者職、氏名

標章等購入申込書

担当者名

区分 (いずれか該当する方に○)		会 員 (会員番号:) 一 般			顧客番号 (支部で記入)				
検査実施 事業所	事業所名								
	所在地	〒	TEL	FAX					
検査者人数		名 (詳細は「様式2-2 特定(定期)の特定自主検査有資格者リスト」に記載)							
特定自主 検査	特定自主検査を実施する機械の種類	フォーク リフト	不整地 運搬車	整地、運搬、 積込用、掘削用 及び解体用機械※	基礎工事用 機械	締固め用 機 械	コンクリート 打設用機械	高 所 作業車	合 計
	保有台数 (うち1年以内に新たに 保有した台数)	台	台	台	台	台	台	台	台
	(うちアタッチメント保有台数)	()	()	()	()	()	()	()	()
	検査済標準購入数 (アタッチメント分は 含まず)	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚
	検査済標準番号 (支部で記入)	自No. ~至No.							
アタッチメント (解体機用) 検査済シール	大 枚			小 枚					
定期自主 検査	定期自主検査を実施する機械の種類	クレーン機能を備えた油圧ショベルの クレーン部分 (略 建機付属クレーン部分)			ショベルローダー等		合 計		
	保有台数 (うち1年以内に新たに 保有した台数)	() 台			() 台		() 台		
	検査済標準 購入数	枚			枚		枚		
	検査済標準番号 (支部で記入)	自No. ~至No.							
月例検査済シール購入数 単位:シート、1シート110枚	シート	2年目月例検査済シール 貼付用台紙購入数	枚	整理番号 (支部で記入)					

前年の特定(定期)自主検査実施状況 (実施期間 令和3年1月1日から令和3年12月31日迄の実施台数)

機械の 種 類 実 施 台 数	特定自主検査							定期自主検査	
	フォーク リフト	不整地 運搬車	整地、運搬、 積込用、掘削用 及び解体用機械※	基礎工事用 機 械	締固め用 機 械	コンクリート 打設用機械	高 所 作業車	建機付属 クレーン 部分	ショベル ローダー等
事業内 検査	台	台	台	台	台	台	台	台	台
検査業者 委託検査	台	台	台	台	台	台	台	台	台

《注記1》 毎年初回標準購入時には下記書類を添付して下さい。

①「様式2-2」特定(定期)自主検査等有資格者リスト。年初回のみ資格証(写)も提出(裏面がある場合は両面)

②「様式2-3」特定自主検査対象保有機械一覧・・・全保有機械を記入。

③標準購入当該機械の前年の特定自主検査記録表の写し(1枚目(-01)のみ可)。

添付する前年の記録表は機械一覧記載の順に並べ、標準購入全台数分を添付して下さい。尚、新車の場合は保証書にある

「次回検査日」書面の写し、中古車等で前年の記録表が無い場合は当該機械の写真(全体と機種番号等記載の銘板)を添付。

※解体用のアタッチメントを保有している場合は「保有台数」および「実施状況」にその台数も含めて記入して下さい。

《注記2》 一旦頒布した標準の返還は受けません。

特定（定期）自主検査等有資格者リスト(事業内)

様式 2-2

令和 年 月 日 現在

(フリガナ) 氏名 (生年月日)	取扱 い 機 種							資 格 取 得 方 法												資格取得 年月日 及 び (証明書番号)
	特 定		定期					特 定						定期		資格の種類				
	フォークリフト 不 整 地 運 搬 車	車両系建設機械 掘削用及び解体用 基地、運搬、積み込み、 基礎工事用 締固め用 コンクリート打設用	高所作業車 建機付属クレーン部分 シヨバローダ等	職業能力開発促進法 (旧職業訓練法)			建設機械施工管理 (旧建設機械施工) 技術検定			建設機械施工管理 (旧建設機械施工) 技術検定		研究 の 講 師		安全 教 育 受 講 者		事業内 検査業				
				検査員研修の修了者 シヨバローダ等			建設機械整備士 整 備 技 能 士			建設機械施工管理 2級合格者 1、2、3、種 4種 5種 6種		他 団 体								
														建設機械科 建 設 機 械 科			建設機械整備科 運 輸 装 置 科			
																			指導員訓練 修了者	
1級 2級																				
		()															年 月 日			
(年 月 日)																()				
()																年 月 日				
(年 月 日)																()				
()																年 月 日				
(年 月 日)																()				
()																年 月 日				
(年 月 日)																()				
()																年 月 日				
(年 月 日)																()				
()																年 月 日				
(年 月 日)																()				
()																年 月 日				
(年 月 日)																()				
()																年 月 日				
(年 月 日)																()				

注記

1. 取扱い機種及び資格取得方法等の該当するものに○印をつけてください。同一人が複数の資格を有している場合は、資格証毎に行をかえて氏名欄に「」をつけて記入してください。
2. この様式2-2「特定（定期）自主検査等有資格者リスト」は、各年最初の検査済標章等購入申込の際、現在特定自主検査業務に従事している検査員について記入し、標章等購入申込書に添付してください。同一年における2回目以降(追加)の購入申込の際は添付不要です。
3. ご記入頂いた個人情報につきましては、公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会が責任を持って管理し当協会が実施する特定自主検査の普及促進等の目的以外に使用することはありません。

特定（定期）自主検査対象保有機械一覧表

令和 年 月 日現在

注) 全保有機械の内、今回標章購入する(検査する)機械の番号欄に
↓ ○をつけてください。全保有台数分、標章を購入する場合は○不要です。

事業所名

番号	機械等の種類 (A-I)	機械の名称	メーカー名	機種・型式	車体番号	クレーン 型式・番号 (不明の場合 つり上げ荷重t数)	前回の特定自主検査	
							貼付標章番号 (クレーン部分貼付 標章番号)	実施年月日
1							()	R 年 月 日
2							()	R 年 月 日
3							()	R 年 月 日
4							()	R 年 月 日
5							()	R 年 月 日
6							()	R 年 月 日
7							()	R 年 月 日
8							()	R 年 月 日
9							()	R 年 月 日
10							()	R 年 月 日
11							()	R 年 月 日
12							()	R 年 月 日
13							()	R 年 月 日
14							()	R 年 月 日
15							()	R 年 月 日
16							()	R 年 月 日
17							()	R 年 月 日
18							()	R 年 月 日
19							()	R 年 月 日

《注記1》 機械等の種類 A:フォークリフト B:不整地運搬車 C:整地・運搬・積込用、掘削用機械
D:基礎工専用機械 E:締固め用機械 F:コンクリート打設用機械 G:高所作業車
(定期) H:フォークローダー I:ストラドルキャリア

《注記2》 解体用のアタッチメントを保有している場合は、解体用アタッチメントの保有機械一覧表(様式2-4)に記載し、ベースマシンとアタッチメントが判別できるようにして下さい。

特定自主検査対象保有機械一覧表(検査対象保有機を記入)

令和 年 月 日 現在

注) 全保有アタッチメントの内、今回標章購入する(検査する)機械の番号欄に

事業所名

↓ ○をつけてください。全保有台数分、標章を購入する場合は○不要です。

番号	機械の名称	メーカー名	装着予定車両の 機種・型式	アタッチメントの重量	前回の特定自主検査	
					貼付標章番号 (ベースマシンの貼付 標章番号を記入)	実施年月日
1						R 年 月 日
2						R 年 月 日
3						R 年 月 日
4						R 年 月 日
5						R 年 月 日
6						R 年 月 日
7						R 年 月 日
8						R 年 月 日
9						R 年 月 日
10						R 年 月 日
11						R 年 月 日
12						R 年 月 日
13						R 年 月 日
14						R 年 月 日
15						R 年 月 日
16						R 年 月 日
17						R 年 月 日
18						R 年 月 日
19						R 年 月 日

《注記》解体用のアタッチメントを保有している場合は、解体用アタッチメントの保有機械一覧表(様式2-4)に記載し、ベースマシンとアタッチメントが判別できるようにして下さい。